

Discussion Paper No. 22
Toyota Technological Institute

特集
『死とともに生きることを学ぶ』

Discussion Paper No. 22
Toyota Technological Institute

特集
『死とともに生きることを学ぶ』

豊田工業大学

目次

まえがき		1
批評対象本の簡単な紹介	浅野幸治	3
『死とともに生きることを学ぶ』へのコメント		
——どうして生きてきたのですか？	菊地建至	5
『死とともに生きることを学ぶ』へのコメント	土屋貴志	13
死すべきものたちによる対話的探究の試み		
——批評へのリプライ	竹之内裕文	23
稲葉振一郎『社会倫理学講義』の書評	浅野幸治	55

まえがき

2020 年 6 月 13 日（土）に開催した京都生命倫理研究会では、竹之内裕文『死とともに生きることを学ぶ——死すべきものたちの哲学』（ポラーノ出版、2019 年）を取りあげて合評会を行いました。合評会では、菊地建至さんと冲永隆子さんと土屋貴志さんが批評を行い、竹之内さんが応答しました。その中から今回は、菊地さんと土屋さんと竹之内さんに寄稿してもらうことができました。今回の『豊田工業大学ディスカッション・ペーパー』は、その合評会特集です。

特集に加えて最後に、稲葉振一郎さんが最近『社会倫理学講義』（有斐閣、2021 年 3 月）を出されたので、私がその本の書評を書きました。

浅野幸治